

“Find-Your-Role-Model” Session

第 35 回（2017 年度第 2 回）

Guest

萩原裕也先生

アイオワ大学緩和医療科 Associate Fellowship Program Director,
Clinical Assistant Professor of Medicine
米国家庭医療学、老年医療、緩和医療専門医

2017 年 7 月 3 日（月） 18:00～19:00

@ M&D タワー8 階南 G-Lab

【“Find-Your-Role-Model” Sessionについて】

本学では、基礎医歯学/臨床医歯学/医療政策/医療産業など様々な分野において、グローバルな舞台上で活躍する本学卒業生やリーダーの方々と在学中の皆さんとの交流イベント「Find-Your-Role-Model” Session」を、シリーズとして企画実施しています。将来のグローバルリーダーを目指す皆さんが、皆さんの先輩やリーダー達との交流（形式問わず、皆が遠慮なく発言できる、座談会形式）を通して、刺激を受け、そして自らのよきロールモデルを得て、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目的としたものです。

【第2回について】

2017 年度第 2 回目の FYRM セッションでは、山梨大学医学部卒 萩原裕也先生をお迎えします。萩原先生は卒業と同時に渡米し、ミシガン州立大学家庭医療チーフレジデント、サウスダコタ大学家庭医療科アシスタント・プロフェッサー、テキサス大学サンアントニオ老年医療フェロシップ、テキサス大学サンアントニオ老年緩和医療科アシスタント・プロフェッサーを経て 2017 年に南カルフォルニア大学医学教育学修士課程(Master of Academic Medicine)を修了されています。本年 7 月からはアイオワ大学緩和医療科 Associate Fellowship Program Director としてご活躍されています。セッションは座談会形式で、以下の点を中心に議論したいと考えています。

- ・ 海外でのキャリアを選択した理由
- ・ 海外でのキャリアを見据えて在学中に取り組んでいたこと
- ・ 緩和医療に進んだきっかけ
- ・ 日米の医療の違い（海外に行ってこそ見えた日本の医療の特徴など）
- ・ 今後のキャリアの展望
- ・ 世界の緩和医療のこれから

【対象】

- ・ 学科・専攻・学年を問わず、どなたでも参加いただけます
- ・ 大学院生・医員・教員の方も大歓迎です

家庭医療、老年医療、緩和医療だけでなく、医学教育など幅広い分野で
ご活躍されています。米国におけるこれらの分野について知る良い機会
です。緩和医療について関心が高く、海外で活躍の場を広げたい方は是非
ご参加ください。

【セッションの形式】

- ・ ゲストによるキャリアおよび現在の活動の説明の後に、
参加者と意見交換を行います。
- ・ 使用言語：日本語（主）・英語

【参加方法】 事前登録制

- ・ 参加を希望される方は右記サイトより
6/30（金）23：59 までに参加登録を行ってください。→



萩原裕也先生

【問い合わせ】

統合国際機構事務部 国際交流課グローバル化推進係

電話：4964 E-mail: global.adm@tmd.ac.jp 詳しくは右記サイトをご覧ください。 <http://www.tmd.ac.jp/global/> →

